

介護職員初任者研修課程(通学)カリキュラム表

科(科目)名	内 容	実施計画	科目番号
(1)職務の理解 (6時間)	①多様なサービスの理解	介護とは 法律の用語からみた「介護」について	(1)－①
	②介護職の仕事内容や働く現場の理解	介護サービスの仕事とは 介護の資格とキャリアシステムについて	(1)－②
(2)介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)	①人権と尊厳を支える介護	人権と尊厳の保持について QOLの考え方について ノーマライゼーションについて 虐待防止・身体拘束禁止について 個人の権利を守る制度の概要について	(2)－①
	②自立に向けた介護	自立支援とは 介護予防とは	(2)－②
(3)介護の基本 (6時間)	①介護職の役割、専門性と多職種との連携	介護環境の特徴と理解について 介護の専門性について 介護に関わる職種について	(3)－①
	②介護職の職業倫理	職業倫理について 倫理綱領とは	(3)－②
	③介護における安全の確保とリスクマネジメント	介護労働における安全の確保について 事故予防について 安全対策について 感染対策について	(3)－③
	④介護職の安全	介護職員のこころの健康管理について 介護職員のからだの健康管理について	(3)－④
(4)介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9時間)	①介護保険制度	介護保険制度創設の背景と目的について 介護保険制度の動向について 介護保険制度のしくみについて 介護サービスの分類と種類について 主な介護サービスの内容とサービス事業者・施設について 保険給付以外の事業について	(4)－①
	②医療との連携とリハビリテーション	介護における医療と福祉の連携について 介護職と医行為について リハビリテーションについて	(4)－②
	③障害者総合支援制度およびその他制度	障害者自立支援制度の背景について 障害者自立支援制度の基本的な構造について 障害者自立支援制度のしくみと運営の現状について 生活保護、成年後見制度、日常生活自立支援事業、虐待防止制度、その他の制度について	(4)－③

(5) 介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	① 介護におけるコミュニケーション	介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割について コミュニケーションの技法について 道具を用いたコミュニケーションについて 利用者・家族とのコミュニケーションの実際について 利用者の状況・状態に応じたコミュニケーションの実際について	(5) - ①
	② 介護におけるチームのコミュニケーション	記録による情報の共有化について 介護サービスにおける報告、連絡、相談について コミュニケーションに促す環境(介護サービス現場の会議など)について	(5) - ②
(6) 老化の理解 (6時間)	① 老化に伴うこころとからだの変化と日常生活	老化に伴うこころとからだの変化について 老化に伴うこころとからだの変化と日常生活について	(6) - ①
	② 高齢者と健康	高齢者と健康について 高齢者に多い病気と日常生活上の留意点について	(6) - ②
(7) 認知症の理解 (6時間)	① 認知症を取り巻く状況	認知症ケアの理念について	(7) - ①
	② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	認知症の概念について 認知症による障害について 健康管理について	(7) - ②
	③ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	中核症状について 周辺症状について 認知症の利用者への対応について	(7) - ③
	④ 家族への支援	家族への支援について	(7) - ④
(8) 障害の理解 (3時間)	① 障害の基礎的理解	障害の概念について ICFの考え方について 障害者福祉の基本理念について	(8) - ①
	② 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	聴覚障害について 聴覚・平衡機能障害について 音声・言語・咀嚼機能障害について 肢体不自由について 内部障害について 障害の受容について 知的障害について 精神障害について 高次脳機能障害について 発達障害について	(8) - ②
	③ 家族の心理、かかわり支援の理解	家族の心理について 家族への支援について	(8) - ③

(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)	【ア 基本知識の学習 (10～13 時間)】		
	①介護の基本的な考え方	理論と法的根拠に基づく介護について	(9)－①
	②介護に関することごとからだのしくみの基礎的理解	学習と記憶の基礎知識について 感情と意欲の基礎知識について 自己概念と生きがいについて 老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因について	(9)－②
	③介護に関することごとからだのしくみの基礎的理解	人体の各部の名称と動きに関する基礎知識について 骨・関節・筋に関する基礎知識について 中枢神経系と末梢神経系に関する基礎知識について 自律神経と内部器官に関する基礎知識について ことごとからだを一体的にとらえることについて	(9)－③
	【イ 生活支援技術の講義・演習 (50～55 時間)】		
	④生活と家事	家事と生活の理解について 家事援助に関する基礎知識と生活支援について	(9)－④
	⑤快適な居住環境整備と介護	快適な居住環境に関する基礎知識について 高齢者・障害者特有の居住環境整備と福祉用具に関する留意点と支援方法について	(9)－⑤
	⑥整容に関連したことごとからだのしくみと自立に向けた介護	整容に関する基礎知識について 整容の支援技術について	(9)－⑥
	⑦移動・移乗に関連したことごとからだのしくみと自立に向けた介護	移動・移乗に関する基礎知識について さまざまな移乗・移動に関する用具とその活用方法について 介護職員にとって負担の少ない移動・移乗の支援方法について 移動と社会参加の留意点と支援について	(9)－⑦
	⑧食事に関連したことごとからだのしくみと自立に向けた介護	食事に関する基礎知識について 食事環境の整備・食事に関連した用具・食器の活用方法と食事形態とことごとからだのしくみについて 楽しい食事と阻害することごとからだの要因の理解と支援方法について 食事と社会参加の留意点と支援について	(9)－⑧
⑨入浴、清潔保持に関連したことごとからだのしくみと自立に向けた介護	入浴、清潔保持に関する基礎知識について さまざまな入浴用具と整容用具の活用方法について さまざまな入浴・清潔を保つための方法について 楽しい入浴を阻害することごとからだの要因の理解と支援方法について	(9)－⑨	
⑩排泄に関連したことごとからだのしくみと自立に向けた介護	排泄に関する基礎知識について さまざまな排泄環境整備と排泄用具の活用方法について 爽快な排泄を阻害することごとからだの要因の理解と支援方法について	(9)－⑩	

	⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	睡眠に関する基礎知識について さまざまな睡眠環境と用具の活用方法について 快い睡眠を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法について	(9)－⑪
	⑫死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	終末期に関する基礎知識とところとからだのしくみについて 「死」に向き合うところの理解について 苦痛の少ない死への支援について	(9)－⑫
【ウ 生活支援技術演習 (10～12 時間)】			
	⑬介護過程の基礎的理解	介護課程の展開について	(9)－⑬
	⑭総合生活支援技術演習	総合生活支援技術演習について 事例検討	(9)－⑭
(10)振り返り (4時間)	①振り返り	研修を通して学んだこと、習得したことについて 介護職として大切と感じたこと など振り返り	(10)－①
	②就業への備えと研修修了後における継続的な研修	介護職に就く人へのメッセージ 初任者研修終了後の研修システムについて	(10)－②